

立候補役員名	全道理事						
(ふりがな) 氏名	たまき のりふみ 田巻 憲史	性別	(男) 女	生年月日	西暦 1974年 6月 30日	年齢	42歳
勤務先名	社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院						
会員番号	18168	市町村	帯広市				
主な活動歴	平成19年～北海道医療ソーシャルワーカー協会理事 平成20年～平成24年 北海道社会福祉士会十勝地区支部長 平成22年～十勝圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会委員 平成22年～十勝連携の会幹事 平成23年～北海道社会福祉士会理事(ぱあとなあ北海道運営委員会、生涯研修委員会)						
立候補理由・ 抱負	<p>私は、平成9年から20年、総合病院で医療ソーシャルワーカーとして勤務し、低所得者の医療費の相談、在宅ケアや転院相談など退院支援、地域ネットワークづくりなどに力を注いで来ました。また、15年以上にわたって、社会福祉士や精神保健福祉士の実習生の受け入れをし、後進の育成にも努めています。</p> <p>平成23年から本会の理事を務め、ぱあとなあ北海道運営委員会に携わせていただきました。平成27年度からは、生涯研修委員会に関わらせていただき、主に基礎研修Ⅲの運営を担ってきました。</p> <p>再び理事として、認定社会福祉士として、生涯研修制度のさらなる体制確立とスーパービジョン体制構築ができるよう、活動していきたいと考えています。</p>						
推薦者-①	笠松 信幸	会員番号	38627				
推薦理由	<p>田巻憲史さんは、帯広協会病院の医療ソーシャルワーカー責任者として後進を育成する傍ら、北海道社会福祉士会、十勝地区支部の役員として、また、成年後見や地域福祉活動など多方面で八面六臂の活躍をなさっています。</p> <p>とくに「十勝連携の会」では、結成時からの幹事として地域連携(医療・介護・福祉の連携)づくりの先頭に立って活動され、行政関係者や医療・福祉の仲間から厚い信頼を得ています。まさに十勝全域を視野に入れた地域包括ケアシステム構築を牽引している人です。</p> <p>私は、引き続き、北海道社会福祉士会の理事として力を発揮いただける方として、田巻憲史さんを役員候補に推薦いたします。</p>						
推薦者-②	長村 麻子	会員番号	27345				
推薦理由	<p>田巻憲史さんは、医療ソーシャルワーカーとして十勝地域を牽引する立場で日々活躍されています。医療・福祉・保健・介護の連携といった地域のネットワーク作りや医療的ケアを必要とするお子さんへの支援体制作りにご尽力されるなど、まさにソーシャルワークを実践し地域の社会福祉の向上のため常に邁進されていらっしゃると思います。</p> <p>社会福祉士会においては、十勝地区支部の支部長を歴任、北海道社会福祉士会では理事として、ぱあとなあ北海道運営委員会、生涯研修委員会を担当され、会の活動にご尽力されています。この長年にわたる社会福祉士会における活動実績や経験、また地域に根ざした社会福祉への取り組みの実績を踏まえ、田巻さんは今後も北海道社会福祉士会になくてはならない大変重要な人材であると考え、理事に推薦させていただきます。</p>						
推薦者-③	林 栄一	会員番号	17884				
推薦理由	<p>田巻憲史会員は、平成9年に現在の所属機関である、北海道社会事業協会帯広病院に入職。所属機関のソーシャルワーク業務のみならず、地域、専門職団体などソーシャルアクションの活動も積極的にされておりま。</p> <p>これまでに医療的ケアを必要とする患者家族会「ゆうとネット」代表、北海道医療ソーシャルワーカー協会理事、北海道社会福祉士会十勝地区支部長、十勝圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員、十勝連携の会幹事、北海道社会福祉士会理事、ぱあとなあ北海道運営委員長などを歴任されました。</p> <p>北海道社会福祉士会理事も4期務められ、全国・全道レベルでの各関係者とのパイプ、また会務についても引き続き担当し、更なる推進を図りたいと強い希望があり、私としてもぜひ田巻会員を推薦致したく、よろしくお願い致します。</p>						